

愛西市巡回バス運行検討委員会会議録（概要）

会 議 名	平成21年度 第2回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	平成21年8月11日（火）午前10時00分から午前10時50分まで
開 催 場 所	愛西市役所本庁舎 2階 大会議室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	鬼頭俊雄、八木忠彦、渡辺千鶴子、飯田雅美、大宮國昭、太田邦雄
協 議 事 項 等	<ul style="list-style-type: none"> ●協議事項 （1）愛西市巡回バスの改訂について （2）その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	次第 愛西市巡回バス時刻表・系統図 平成21年9月1日
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	推 薦 母 体	備 考
委 員 長	前野 俊雄	高齢者代表	
委 員	加藤 英明	総代会	
〃	平野 博吉	総代会	
〃	横井 則子	女性代表	
〃	服部 愛子	女性代表	
〃	八木 香代子	女性代表	
〃	水野 壽里	市民代表	
〃	横井 照雄	市民代表	
〃	畑 朝子	市民代表	
〃	吉田 高久	高齢者代表	
〃	山田 晋	高齢者代表	
〃	田中 充	高齢者代表	
〃	西村 幸雄	高齢者代表	
〃	鈴木 實	高齢者代表	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
立田総合支所長	宇佐見 征弘	
八開総合支所長	山 田 博 子	
健康推進課長	横 川 好 子	

事務局

氏 名	氏 名
水 谷 洋 治	猪 飼 明
伊 藤 裕 章	奥 田 哲 弘

審 議 経 過

発言者	内容 (概要)
委員長	<p>あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長よりあいさつ <p>本日は暑い中ご出席いただきましてありがとうございます。台風と地震があったが、この地域には被害はありませんでした。先回の会議で決めたことの再確認をお願いします。</p>
総務部長	<ul style="list-style-type: none"> ・総務部長よりあいさつ <p>本日はお忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。早朝に大きな地震がありました。国も対応されました。巡回バス運行改訂に協議を重ねてきましたが、9月1日に向けて乗降客を増やすべく協議をお願いします。</p>
委員長	<p>1 愛西市巡回バスの改訂内容について</p> <p>愛西市巡回バスの改訂について、事務局から説明しますので、お聞き取り願います。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 愛西市巡回バス時刻表・系統図により概要説明 <p>○印の付近にバス停を設置しますが、委員の皆様には詳細に記した図面をお渡しします。また、各庁舎にも置くこととします。</p>
委員長	<p>ただいま、巡回バスの改訂について説明がありましたが、ご発言ありますか。</p>
委員	<p>9月1日に全面改訂になるのか。</p>
事務局	<p>全面的な改訂になります。</p>
委員	<p>JR永和駅、名鉄佐屋駅に待合室があるが、入れないか。</p>
事務局	<p>入ることはできるが、時間的にロスになります。永和駅のバス停は大野方面の経路途中にあります。</p>
委員	<p>佐屋駅の駅員にバス停の位置をよく聞いている。</p>
事務局	<p>佐屋駅では分かりづらいので、佐屋駅南としました。近鉄富吉駅は、蟹江町になるので、手前のアーケードの位置にバス停があります。名鉄藤浪駅は、駅舎横の郵便局前であったものを、駅前ロータリーの一角に設置を考えています。</p>
委員	<p>試行運行であるが、有料化も考えているのか。</p>
事務局	<p>今回の改訂は乗客を増やすためのものです。特に立田地区、八開地区の巡回バスは、郷中まで乗り入れます。そのために車両を小さくしました。見直しの中でいろいろな意見が出てくるとは思いますが、存続か廃止か、または見直しか、皆さんの意見を反映させていきたい。</p>
委員	<p>1年間の費用はどのくらいになるのか。</p>
事務局	<p>年間で4,900万円、それに今回の改訂で1ルート増え、その費用が7か月で520万円となります。この中には人件費のほかに、車両の維持管理費と任意保険料が含まれます。</p>

委員	1台の運行経費は大体わかる。その経費はどこから捻出されるのか。地方交付税か、税金か、このまま10年間継続できるのか。
委員長	先回の会議でも質問がありました。 「一部の人のためにこれだけの費用をかけることはどうか」 事務局の答弁でも「やるだれのことをやって、判断しなければならない」と、永久不変ではありません。
委員	対等合併ということをお願いをしてきた。あくまで試行運行と思っている。廃止するか、見直しをするか、料金をとるか、われわれ委員会の課題であると思う。もう一辺試行運転をするということ。
事務局	この改訂でいつまでも続けるものではない。課題の一つとして取組みます。
委員	新しいダイヤであっても、言うは易しで簡単に乗降客は増えない。佐屋地区には老人福祉センターがあるが、スーパーや病院まで行かないと若い人は乗らない。有料で運行していても黒字のところもある。いいものは取り入れて、病院への乗り入れの検討を、意見とします。
委員	年間4,900万円。金額が違うのではないか。
事務局	今回の改訂で1台増加する分の500万円を加えての年間6,000万円です。
委員	津島市市民病院への乗り入れは検討されたのか。
事務局	津島市に相談をしたが、他市への乗り入れとなると、津島市の議決が必要となり現段階では断念をしました。
委員	病院への乗り入れは、開業医への問題も生じる。タクシー料金助成の検討やどういう方法があるか、そういうことを考えつつ運行を考える。
委員	これまで検討してきた。いろんな意見もあろうが、この案で運行をしたらどうか。
委員	9月1日からの運行はこれでよい。これから2年間運行しても乗降客が変わらないときは、しくみを変えるとか、はっきりさせるべきではないか。
事務局	2年前は市内同じ目線でスタートしました。乗客が少ないから見直しをしている中で、有料化の問題、タクシー助成制度との兼ね合いなど数々意見があった。そういった中で福祉的要素での運行としました。病院、駅への乗り入れや料金など、今後皆さんの意見をいただきながら進めたいと思います。
委員	何らかのPRが必要。
事務局	8月号広報に掲載しましたが、最終的に決まっていな中であり、9月号広報と併せて時刻表を配布してPRします。
事務局	この委員会で決まらなとPRできないこともある。
委員	回覧したらどうか。
委員長	協議事項1について、異議ありませんか。 多数から異議なし
事務局	2 その他 今後の会議の在り方について、今年度末に改訂後の状況を見た会議を開催し、どういう対応をしていったらよいか検討をしたいと考えています。

委員 事務局	バス停の位置は。 具体的な調整はこちらでありますが、地元の調整をお願いすることがあります。
委員長	それでは他にご発言などないようでしたら本日の検討委員会は終了したいと思います。ありがとうございました。